

## 1 速読

## 「古今著聞集」

名前 年 組 番

字数

232 字

目安時間

4 分

正答数

2

検印

◆ 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

美濃国に貧しく賤しき男ありけり。老いたる父をもちたりけるを、この男、山

1

の本草を採りて、その価をえて父を養ひけり。この父、朝夕あながちに酒を愛で

あたひ  
代価

ほしがりければ、なりひさごといふ物を腰につけて、酒売る家にのぞみて、常に

行つて、

これをこひて父を養ふ。ある時山に入りて薪を採らんとするに、苔深き石にすべ

\*たきぎ

りて、うつぶしにまろびたりけるに、酒の香のしければ、思はずにあやしくて、

うつぶせに

転んでしまったところ、

5

そのあたりを見るに、石の中より水流れ出づる所あり。その色酒に似たりければ、

汲みてなむるに、めでたき酒なり。

なめると、

すばらしく上質な

## 語注

\*美濃国：現在の岐阜県。

\*なりひさご：ひょうたん。

\*薪：燃料として使う木。

\*苔：湿った岩・木などにへばりついて生える植物。

問1 傍線部の解釈として最も適当なものを次から選べ。

- ア 年老いた父が朝から晩までずっと酒を好んで飲み続けているので、  
 イ 年老いた父が一日中むやみやたらに好きな酒を飲みたいと言うので、  
 ウ 美濃国に住む男が酒好きの父のために毎日酒を探し回ったところ、  
 エ 美濃国に住む男が頻繁に酒を求めてくる父に酒をやめさせるために、

問2 本文の内容として最も適当なものを次から選べ。

- ア 貧しくとも生活を支えてくれる息子に対して、父が恩返しをした。  
 イ 酒なしでは生きていけない父に対して、息子が酒をやめさせようとした。  
 ウ 父に対して孝行する息子が、思いがけず父の求める酒が湧き出る場所を発見した。  
 エ 父に酒を飲ませるために息子が酒の湧き出ると言われる場所を探して旅に出た。



1  
復習

## 「古今著聞集」

名前 年 組 番

正答数

12

検印

文法  
Q

傍線部①～⑤について、本文横の□を埋め、文法の説明を完成させよ。

省略  
Q

本文横の□に省略された語句を記せ。（本文中の語句で答えること。）

動詞  
行  
活用  
形

美濃国に貧しく賤しき男ありけり。老いたる父をもちたりけるを、この男、山

動詞  
行  
活用  
形

の本草を採りて、その価をえて父を養ひけり。この父、朝夕あながちに酒を愛で

主語  
は

ほしがりければ、なりひさごといふ物を腰につけて、酒売る家にのぞみて、常に

主語  
が

これをこひて父を養ふ。ある時山に入りて薪を採らんとするに、苔深き石にすべ

主語  
が

動詞  
行  
活用  
形

そのあたりを見るに、石の中より水流れ出づる所あり。その色酒に似たりければ、

動詞  
行  
活用  
形

汲みてなむるに、めでたき酒なり。

単語  
Q

波線部①～⑤の本文中での意味を答えよ。（活用する語は終止形の訳語でよい。）

## ☑その他の覚えておきたい単語

愛づ…①愛する。②ほめる。③好む。④感動する。  
思はずなり…①思いがけない。②心外だ。  
めでたし…①すばらしい。立派だ。②喜ばしい。

① ア  
② ウ  
③ エ  
④

〃 〃 〃 〃